

あかるい希望

朝、校門の前に立っていると、キャンピングカーが坂道を上がっていきました。まだ、時折冷たい風は吹くもののキャンプするにはよい季節がやってきたことを感じました。

校庭の木々の緑は、1日1日とその葉をぐんぐん広げて大きく育っています。子供たちは、新学年が始まり2週間がたち、新しい学年、生活にだいふ馴染んできたように感じています。



《1年生を迎える会》

4月12日月曜日、1年生を迎える会が行われました。拍手の中入場してきた1年生が、まずは全校の前で一人一人、自己紹介をしました。自分の好きなものと将来なりたいものを大きな声でしっかりと言うことができました。自分が好きなものでは「さくらんぼ」が好きと言う人がいました。将来なりたいものでは、「ケーキ屋さんになりたい」と言う夢を持っている人が何人かいました。その後の〇×ゲームでは、先生方のことに関わってのクイズがいくつか出て、答えが当たると大いに盛り上がりました。最後は、1年生一人ひとり、2年生～6年生で作ったプレゼントを貰いました。短いひとときでしたが、児童会本部の人たちの上手な進行と6年生の皆さんの上手なリードで楽しく過ごすことができました。終わりに1年生から心のこもった「ありがとう」の言葉が上級生の皆さんに伝えられました。



《生活指導集会》

4月14日水曜日の朝の時間を使って、生活指導集会が行われました。集会では、児童会の皆さんの協力を得ながら相手のことを大切に思う気持ちや安心するすごし方をキーワードに、的場先生から生活指導をしていただきました。気持ちの良いあいさつの仕方や、安心して過ごせる相手との接し方、地域の方へのあいさつやの田んぼや畑も含めて地域を大切することなど、相手を大切にすることを学ぶよい機会となりました。

